

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市老人保養センターの運営について

当センターは、昭和57年に高齢者の福祉の増進を目的として開設した施設であり、年間約4万人の方々にご来館いただいています。

施設の主な取組（概要）

- 保養及び集会のための施設の提供
大浴場の他に、卓球、カラオケ、麻雀、将棋、囲碁等の設備を整えています。
- イベントの企画・実施
イベント風呂（ゆず湯等）や作品発表会、卓球や麻雀等の大会について企画・実施しています。
- 生活、健康に関する相談等
理学療法士を招いた「困りごと相談会」や、健康体操教室、近隣の警察署と協力して交通安全教室等を実施しています。

～イベントの様子～



お楽しみ会



交通安全教室



施設の利用状況（概数）

年間約4.3万人の方々にご来館いただいています。

（令和7年度4.3万人、令和6年度4.6万人、令和5年度4.4万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和7年度実績】

入館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は859円（総額3,700万円）、利用料金等の収入は116円（総額500万円）です。

＜支出：859円（総額3,700万円）＞

人件費、事業費、光熱水費、修繕費等
859円

＜収入：116円（総額500万円）＞

利用料金
116円

差額 743円

市民の皆様からの税金を活用